



ふれあいルーム便り

通所介護・地域密着型認知症対応型通所介護

医療法人社団芙蓉会 デイサービス ふれあいルーム 2022年8月15日 No.323



夏の風景

お花紙や色画用紙などで夏飾りを制作をしています。お花紙を2cm角に切り、親指と人差し指でこよりを作ります。小さくてたくさん必要でとても地道な作業ですが、指をぬらしたりお互いアドバイスをしたりしながら工夫しています。

こよりがたくさんでき上がってくると、次は色の配色を考慮しながら一つひとつ貼っていきます。何日にも渡って制作するので、これもまた地道な作業ですが、大作が完成する予定です。他にも提灯や風鈴など作成し、ふれあいルームは夏の風景になりました。



色々なデザインの提灯が並んでいます



配色に気を配って、一つ一つ貼っていきます



ふれあいガーデン

6月に植えた苗たちが元気にすくすく育っています。日が陰ってから散歩に行き様子を観察しては、「花が咲いたね」「こんなお花だったんだね」など話しています。お花に詳しい方にはアドバイスをいただいて、みんなで交代で水やりをしています。

周囲から喜んでもらえたり、信頼されたりする事で、自分の存在意義を見出すことができ、それはどんな小さなことでもうれしいものです。ふれあいルームでは「役割」として皆様の心の充実を図っています。





シダーローズの フレームアレンジ



木工細工で作られたバラの花にしか見えないシダーローズ。シダーローズという名前をしていますが、実はヒマラヤスギという松の球果です。最初は白く楕円形をして固く閉じていますが、乾燥するにつれて茶色になり、少しずつバラのような形に開いて先端部だけが剥がれ落ちます。

そのシダーローズを利用して、フレームアレンジを制作しました。ドライフラワーや木の枝などたくさんの素材から選んで配置し、速乾性の接着剤で貼り付けます。小さなフレームですが、素材の選び方やデザインは個性が出ます。色とりどりの素材をたくさん配置する方、色を厳選しシンプルなデザインの方。

世界で一つだけのフレームが完成しました。



ふれあい カイコを飼う 最終章

生活相談員 森 繭子

蚕が繭を作り蛾になって出てくるまで約2週間。

6月半ばから飼育を始め、利用者と共に成長を見守ってきました。その蚕たち、実は「医療ガーゼ」「フィルム」「衣服」「薬」など、最近では新型コロナ治療薬の成分にも有効的とニュースで知ると、今回このような飼育にたずさわられた事を良い機会だったと思います。そしてかわいいと愛でていた分、観察を終える事が寂しくも感じます。3回に渡りご覧くださり、ありがとうございました。



羽を広げると3センチくらいです



新入職員自己紹介

ふじた なな
藤田 奈々

6月1日に入職しました。
3月に町田市に引っ越して来たばかりで、まだまだ分からない事もありますが、日々勉強しながら皆さまに安心して楽しく過ごしていただけるよう頑張りたいと思います。



新入職員自己紹介

たかはし まき
高橋 真希

7月1日に入職しました。
デイサービスで働くのは初めてですが精一杯がんばります。
よろしく願いいたします。



ふよう病院

医療法人社団芙蓉会

ふれあいルーム

〒194-0005東京都町田市南町田3-43-1



042-788-3302



042-788-3303

FAX番号が変わりました

ご利用日の案内

月曜～土曜日、祝祭日
9:30～16:00
日曜日はお休みです